

ミュージッククリエイション専攻 3年次編入試験  
専門科目課題 詳細情報

**作品提出**

【ポピュラーソング・コンポジション】

- ① 指定された音楽ジャンル群 A と音楽ジャンル群 B の中からそれぞれ任意のジャンルを一つずつ選択し、1 コーラス以上の「歌モノ」を作編曲して、自身の所有する ProTools 上で制作を完結させた 2Mix のデモ音源と、ProTools のセッションデータ、手書きのメロ・コード譜を提出する。

<注意>

- ・ ジャンル群 A、B については本学 Web サイトにて提出の 30 日前に発表する。
- ・ 仮歌の録音は必須とする。
- ・ 歌詞は任意とし、「La La La」や仮英詞でも可とする。但し、歌詞がメロディーや楽曲全体に大きな影響を与える音楽的要素を含む場合は加点対象となり得る。
- ・ AutoTune 等のピッチ補正ソフトの使用は認めない。但し、「ケロール・サウンド」や「ボーカル・チョップ」など、ピッチ補正ソフト特有の効果を狙う場合は使用を可とする。
- ・ 提出する 2mix のデモ音源のオーディオフォーマットは、WAV、48kHz/24bit(ステレオインターリーブ)とする。
- ・ 提出する ProTools のセッションデータは、「.ptx ファイル」だけでなく「Audio Files」「Bounced Files」などを含むフォルダーごと提出すること。
- ・ 提出するメロ・コード譜の五線紙は A4・タテのものを使用すること。

【ショートコンテンツ実践】

与えられた絵コンテとビデオコンテをもとに、仮想クライアントのオーダーにマッチングする音楽を作編曲し、自身の所有する ProTools 上で制作を完結させた 2Mix のデモ音源と、ProTools のセッションデータ、デモ音源と映像コンテンツを合わせたデモ動画、手書きのマスター・リズム譜もしくはリダクション譜を提出する。

<注意>

- ・ 絵コンテとビデオコンテは本学 Web サイトにて提出の 30 日前にアップロードする。
- ・ 仮想クライアントのオーダーは本学 Web サイトにて提出の 30 日前に発表する。
- ・ ビデオコンテのムービーフォーマットは MOV とし、フレームレートは 30fps とする。
- ・ ビデオコンテのタイムと制作する楽曲のタイムは完全に一致させること。
- ・ 提出する 2mix のデモ音源のオーディオフォーマットは、WAV、48kHz/24bit(ステレオ・インタ

ーリーブ)とする。

- ・ 提出するデモ動画のムービーフォーマットは **MOV**、**30fps**、サウンド・トラックのオーディオフォーマットは **48kHz/16bit**(ステレオ・インターリーブ)とする。
- ・ 提出する **ProTools** のセッションデータは、「.ptx ファイル」だけでなく「**Audio Files**」「**Bounced Files**」などを含むフォルダーごと提出すること。
- ・ 提出するマスター・リズム譜もしくはリダクション譜の五線紙は **B4・ヨコ**のものを使用すること。

### 【フィルム・スコアリング】

与えられた映像コンテンツに劇伴を作編曲し、自身の所有する **ProTools** 上で制作を完結させた **2Mix** のデモ音源と、**ProTools** のセッションデータ、デモ音源と映像コンテンツを合わせたデモ動画、手書きのフルスコアを提出する。

#### <注意>

- ・ 劇伴を付ける箇所、曲数、曲尺、編成は任意とする。
- ・ 映像コンテンツは本学 **Web** サイトに提出の **30** 日前にアップロードする。
- ・ 映像コンテンツのムービーフォーマットは **MOV** とし、フレームレートは **24fps** とする。
- ・ 提出する **2mix** のデモ音源のオーディオフォーマットは **WAV**、**48kHz/24bit**(ステレオ・インターリーブ)とする。
- ・ 提出するデモ動画のムービーフォーマットは **MOV**、**24fps**、サウンド・トラックのオーディオフォーマットは **48kHz/16bit**(ステレオ・インターリーブ)とする。
- ・ 提出する **ProTools** のセッションデータは、「.ptx ファイル」だけでなく「**Audio Files**」「**Bounced Files**」などを含むフォルダーごと提出すること。
- ・ 提出するフルスコアの五線紙は **A3・タテ**のものを使用すること。
- ・ 楽曲が複数に及ぶ場合は、**2mix** のデモ音源とフルスコアの両方に同じ **M** ナンバーを振ること。

## 実技試験

### 【創作実技（3時間）】

当日与えられたモチーフをもとに、二声以上のポリフォニー楽曲を創作する。

### 【小論文（1時間）】

当日出題されるテーマに対し、自身の考えを書く。

### 【DAW 操作実技（2時間）】

試験場に用意してある DAW 環境を駆使し、当日与えられた譜面から音源を制作する。PC および周辺機器の電源を入れるところから、2Mix へのバウンスまでを時間内に終わらせ、作業を実施したプロジェクト・フォルダーを提出する。2時間の制作の過程も評価対象となる。

#### <DAW 環境>

- ・ 録音ブース (Audio Interface / ダイナミックマイク / コンデenserマイク / マイクスタンド / ポップガード / 譜面台 / 簡易デスク & イスを完備)
- ・ PC (Macbook Pro : OS10.11.13 / プロセッサ : 2.9GHz Intel Corei7 / メモリ : 8GB)
- ・ DAW (ProTools 12.x)
- ・ Plug in (Komplete 10 / ProTools 純正 Plug in)
- ・ Audio Interface (Steinberg UR-22)
- ・ MIDI Keyboard (M-Audio 88keys)
- ・ モニター・スピーカー (Genelec / 8010APM)
- ・ エレキギター (ストラトタイプ)
- ・ エレキベース (ジャズベースタイプ)
- ・ エレアコ・ギター
- ・ アコースティック・ギター
- ・ 作業に必要なヘッドホン、ケーブル、チューナー等の付随品

## 面接

### ① 自由曲のピアノ演奏

自由曲、または自作曲を暗譜でピアノ演奏する。(ピアノ独奏のみ。伴奏用音源等は使用不可)  
演奏能力、楽曲のジャンルは問わない。

### ② 口頭試問

作曲に対する意識、自身の将来像など、本専攻との適応性を問う。

4 リズム編成で扱う楽器やオーケストラの構成楽器、ポピュラー音楽史、映画音楽史等、作編曲の知識について問う。自作の音源、楽譜等を持参することも可。